

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

(データ集約 : 10/5)

採取場所	福島第一 物揚場前海水*				福島第一 1~4号機 取水口内北側海水 (東波除堤北側)		福島第一 1号機取水口 (遮水壁前)		福島第一 2号機取水口 (遮水壁前)		福島第一 4号機スクリーン海水		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成26年10月4日 7時12分		対象外		平成26年10月4日 6時53分		平成26年10月4日 7時03分		平成26年10月4日 7時08分		平成26年10月4日 6時57分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	-	-	4.3	0.07	6.5	0.11	8.7	0.15	22	0.37	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	-	-	11	0.12	17	0.19	22	0.24	64	0.71	90

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ その他の核種については評価中。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約3Bq/L、Cs-134が約2Bq/L、Cs-137が約2Bq/L)を下回る場合は、「ND」と記載。  
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

\* シルトフェンス開閉を行った日は、開閉実施後にもサンプリングを実施。

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

(データ集約：10/5)

採取場所	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)		福島第一 港湾口*				福島第一 6号機*						②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成26年10月4日 6時59分	平成26年10月3日 13時00分	対象外		対象外							
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-					40
Cs-134 (約2年)	13	0.22	ND	-	-	-	-	-					60
Cs-137 (約30年)	45	0.50	1.9	0.02	-	-	-	-					90

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ その他の核種については評価中。

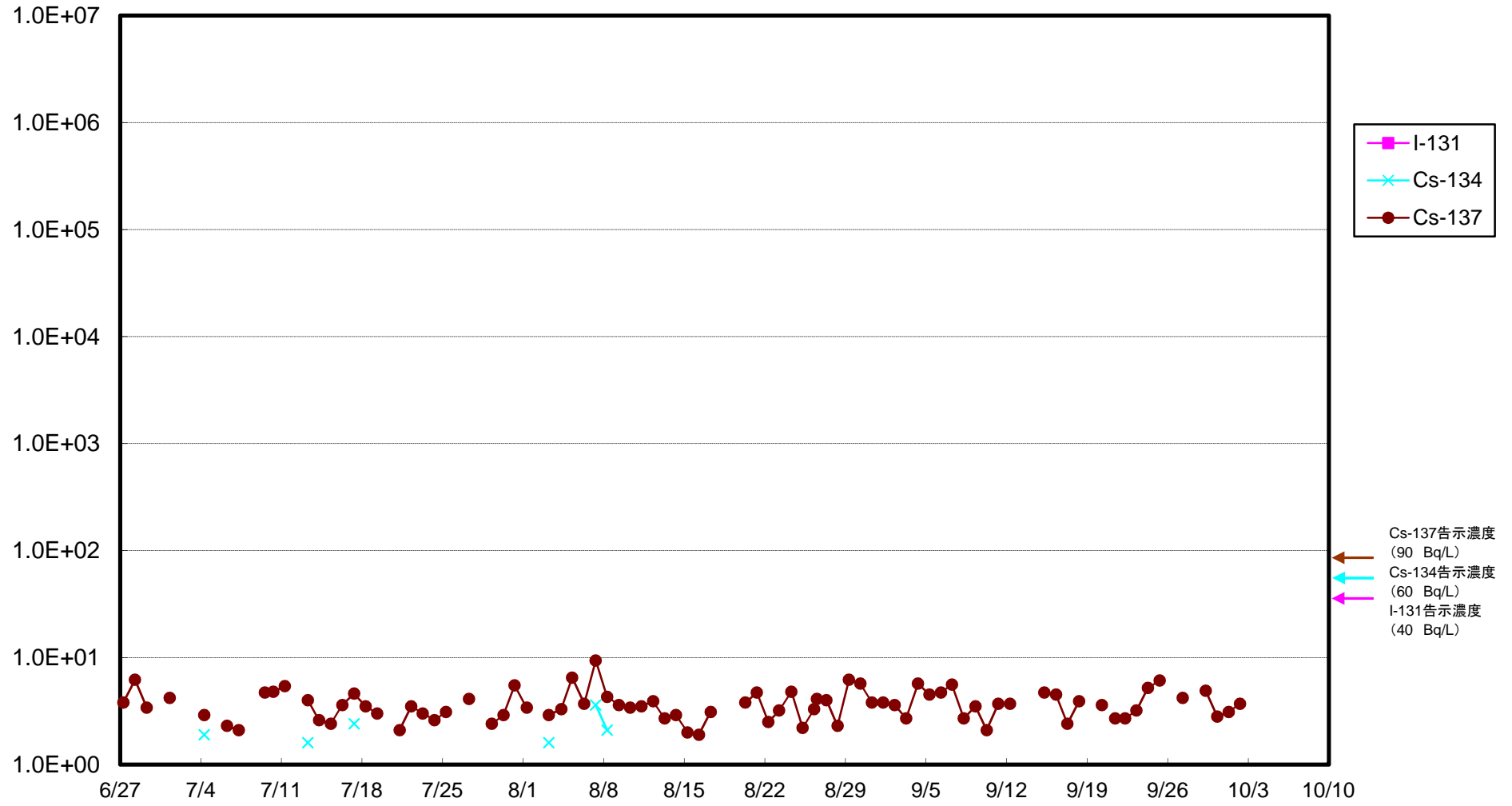
※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約3Bq/L、Cs-134が約1Bq/L)を下回る場合は、「ND」と記載。

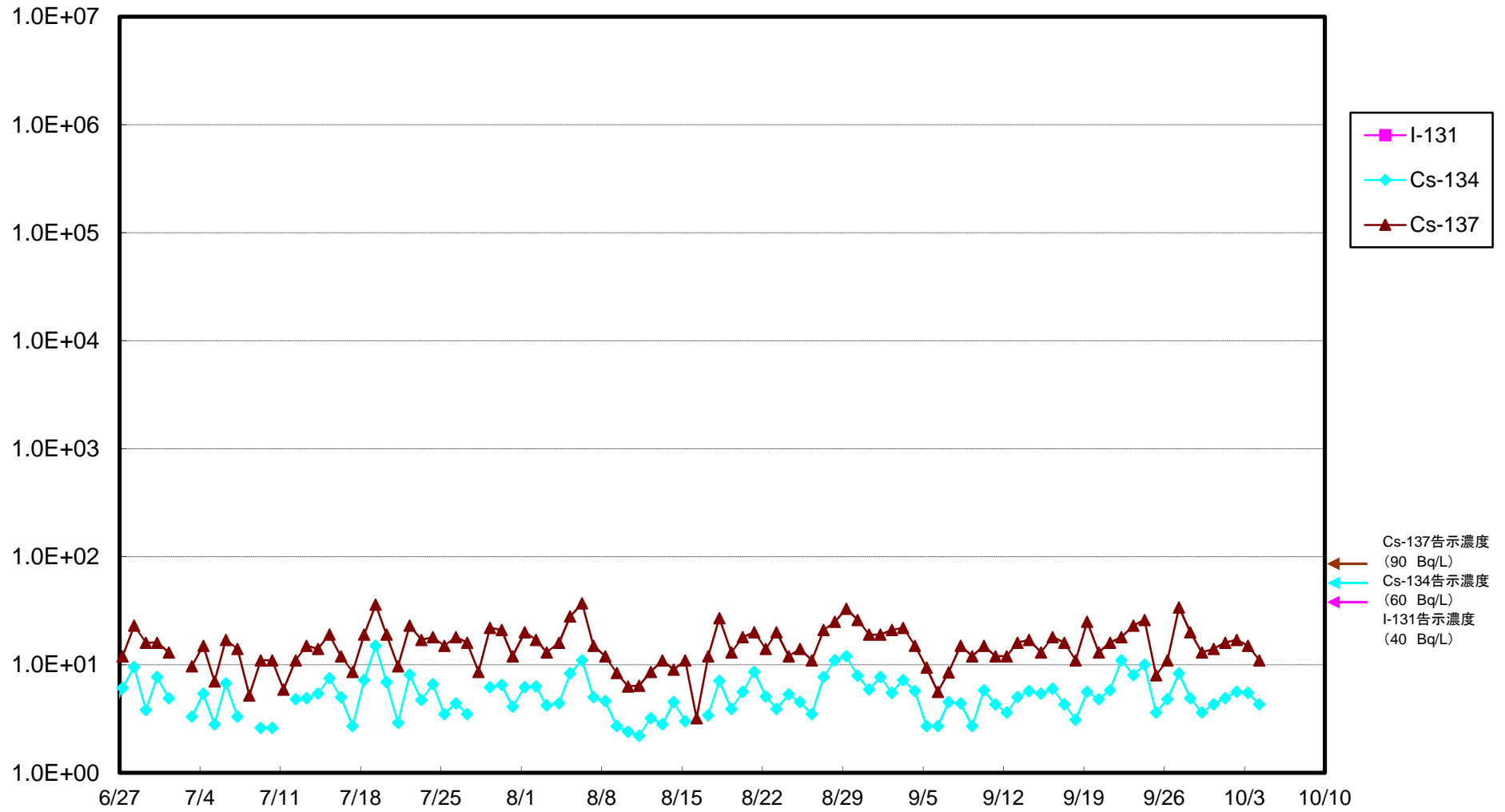
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

\* 一回/週の頻度でサンプリング実施 (港湾口についてはシルトフェンスの開閉、及び港湾内被覆工事を行った日にもサンプリング実施)。

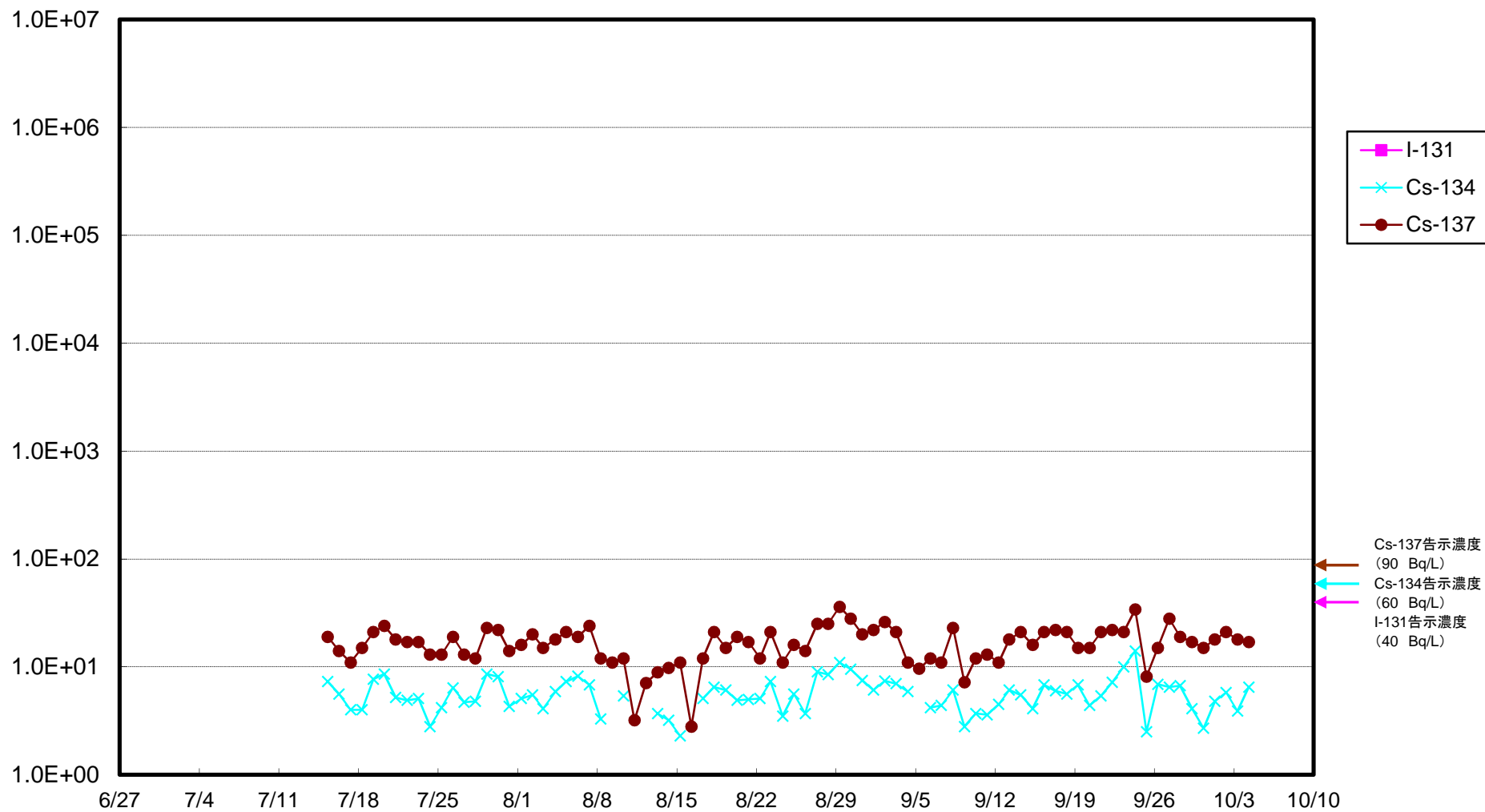
福島第一 物揚場前海水放射能濃度(Bq/L)



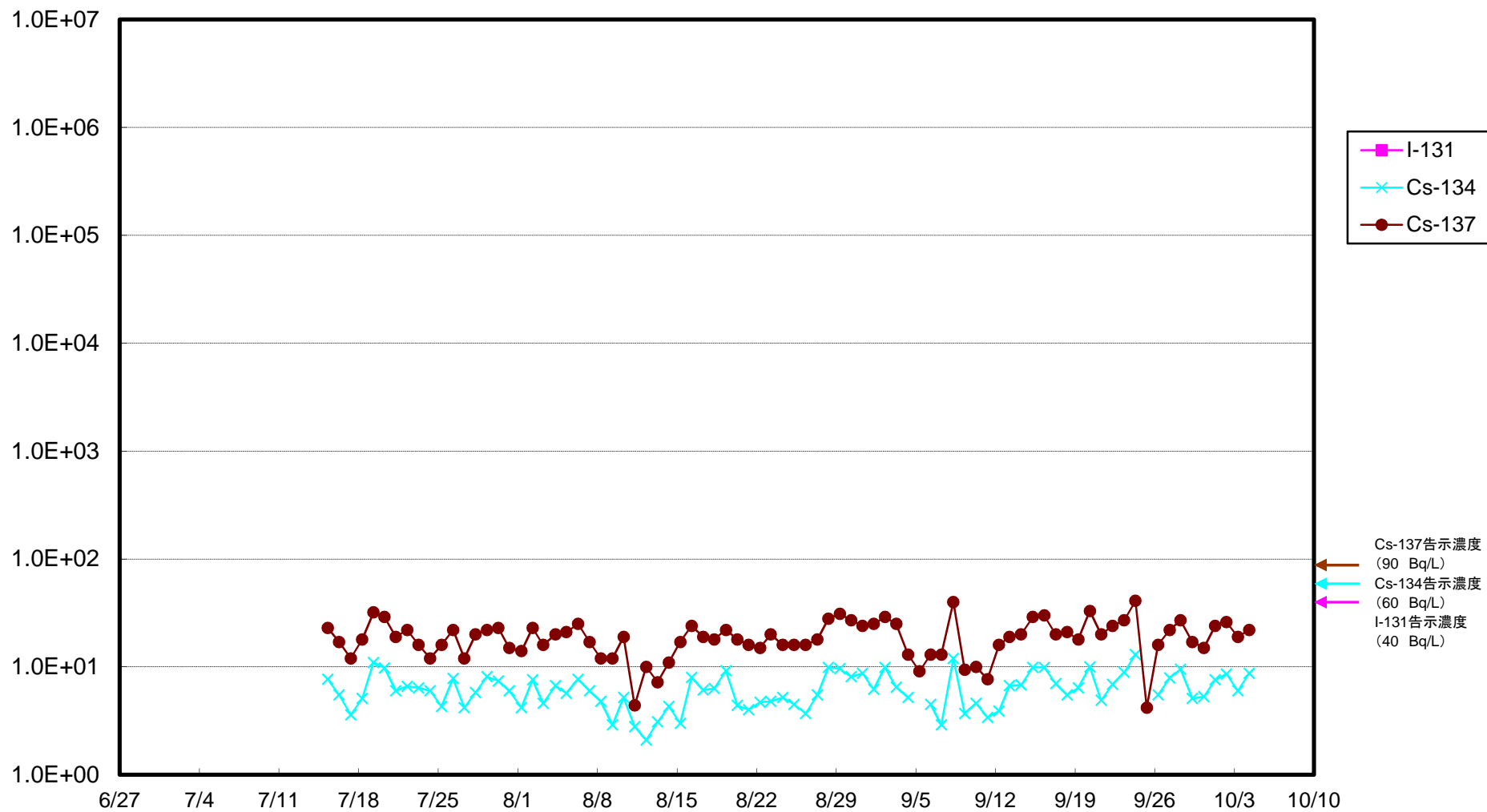
福島第一 1~4号機取水口内北側海水(東波除堤北側)放射能濃度(Bq/L)



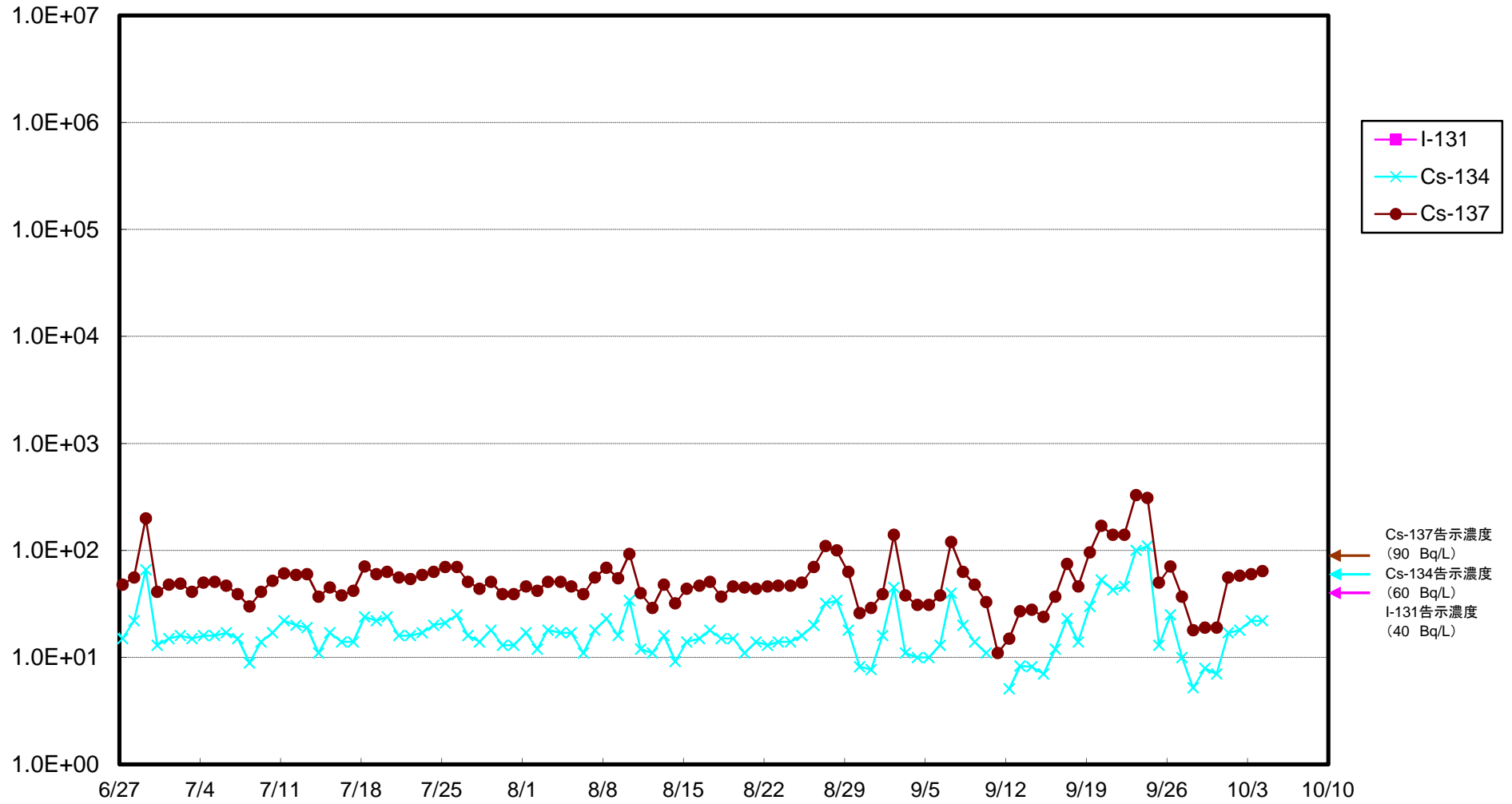
福島第一 1号機取水口(遮水壁前)海水放射能濃度(Bq/L)



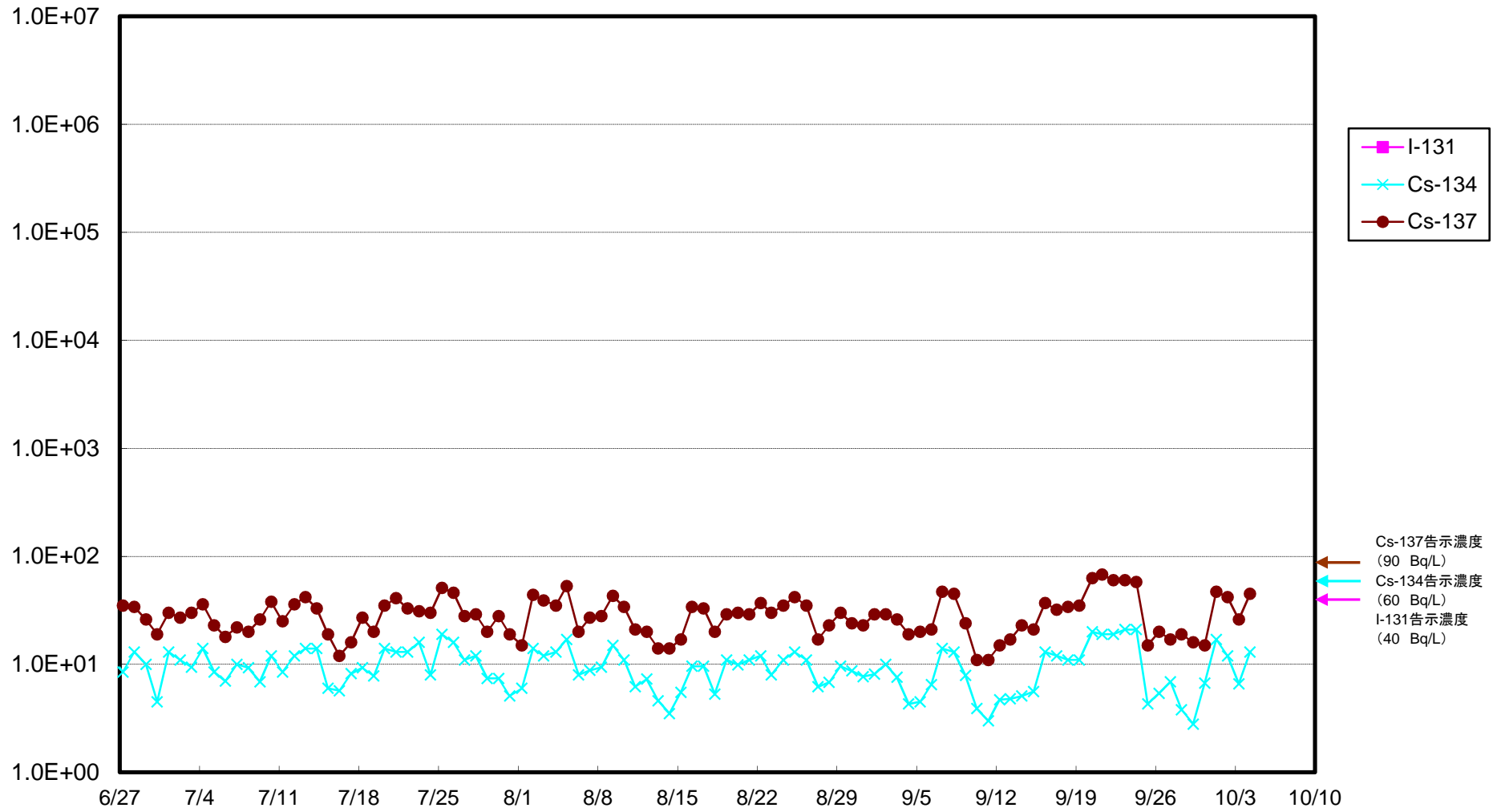
福島第一 2号機取水口(遮水壁前)海水放射能濃度(Bq/L)



福島第一 4号機スクリーン海水放射能濃度(Bq/L)



福島第一 1~4号機取水口内南側(遮水壁前)海水放射能濃度(Bq/L)





福島第一 港湾口海水放射能濃度(Bq/L)

